

## 第3章 組み込み

高齢者用文書作成練習ソフトを使用する前に、まずパソコンに高齢者用文書作成練習ソフトの組み込みを行う必要があります（これらの作業を行うには、MS - DOS、MS - Windows についてある程度の知識が必要です）。

### 1. 高齢者用文書作成練習ソフトの組み込み

高齢者用文書作成練習ソフトを組み込むには、つぎの作業が必要です。

#### (1) ディレクトリの作成

文書作成練習ソフトをコピーするディレクトリをハードディスク上に作成します。

ディレクトリの作成は、MS - DOS の MKDIR コマンドを使用します。

- ① MS - DOS を起動します。
- ② コマンド入力待ちの状態、つぎのように入力します。

```
MKDIR A:¥TSS
MKDIR A:¥TSS¥DATA
```

#### (2) 高齢者用文書作成練習ソフトのコピー

高齢者用文書作成練習ソフトをフロッピーから (1) で作成したディレクトリにコピーします。

コピーは MS - DOS の COPY コマンドを使用します。

※高齢者用文書作成練習ソフトが入っているドライブを「B:」と仮定します。

- ① コマンド入力待ちの状態、つぎのように入力します。

```
COPY B:¥TSS¥*. * A:¥TSS
COPY B:¥TSS¥DATA¥*. * A:¥TSS¥DATA
```

(3) グループの作成

高齢者用文書作成練習ソフトを登録するグループを MS - Windows に作成します。

- ① MS - Windows を起動します。
- ② プログラムマネージャウィンドウを開きます。
- ③ < アイコン (F) 登録とグループの作成 (N)...グループの作成 (G) > を選択します。
- ④ タイトル (D) のテキストボックスに高齢者用練習ソフトと入力します。
- ⑤ < OK > をクリックします。

(4) アイコンの登録

高齢者用文書作成練習ソフトを (3) で作成したグループにアイコンとして登録します。

- ① プログラムマネージャウィンドウを開きます。
- ② < アイコン (F) 登録とグループの作成 (N)... アイコンの登録 (I) > を選択します。
- ③ タイトル (D) のテキストボックスに文書作成、コマンドライン (C) のテキストボックスに A : ¥ TSS ¥ WP.EXE と入力します。
- ④ < OK > をクリックします。

## 2. ATOK8の組み込みと入力環境設定

高齢者用文書作成練習ソフトを使用する前に、ATOK8の組み込みと入力環境設定を行う必要があります。

ATOK8の組み込みは、ATOK8のマニュアルを参照して組み込みを行ってください。

ATOK8の組み込み後、入力環境の設定を行ってください。入力環境の設定方法をつぎに示します。

- ① ATOK8Win グループウィンドウを開きます。
- ② <環境設定ユーティリティ>をクリックし、ATOK8環境設定ユーティリティウィンドウを開きます。
- ③ <入力環境>をクリックし、ATOK8入力環境設定ウィンドウを開きます。
- ④ つぎのように設定します。

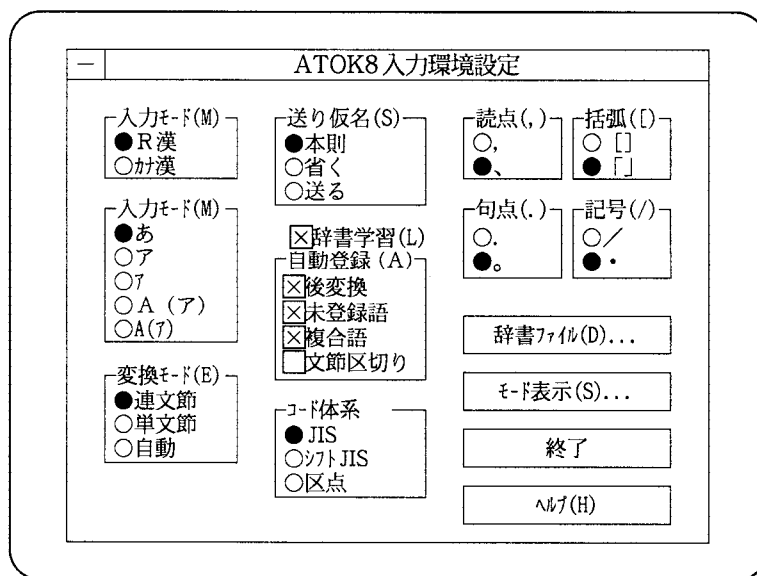


図3-1 ATOK8入力環境設定ウィンドウ

- ⑤ <モード表示 (O)...>をクリックして、モード表示設定ウィンドウを開きます。
- ⑥ つぎのように設定します。

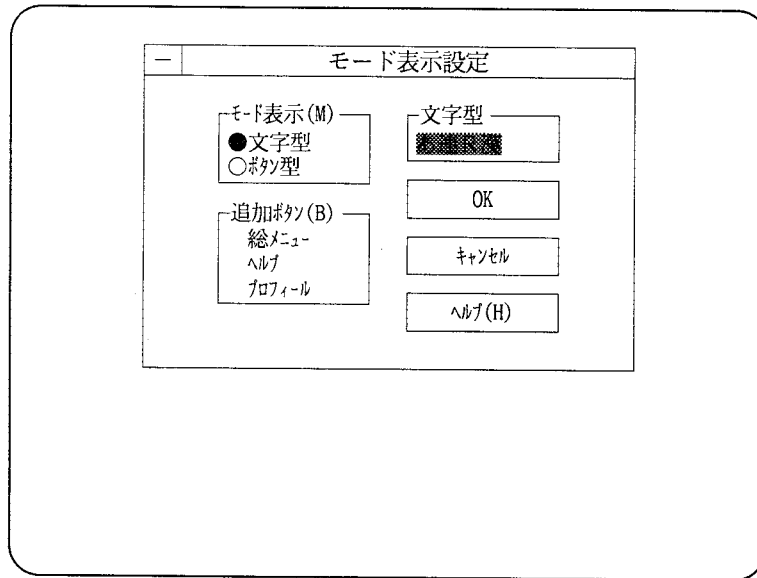


図 3-2 モード表示設定ウィンドウ

- ⑦ <OK>をクリックしてモード表示設定ウィンドウを閉じて、ATOK8入力環境設定ウィンドウに戻ります。
- ⑧ <OK>をクリックしてATOK8入力環境設定を終了します。  
入力環境設定の終了ウィンドウでつぎのように設定し、<OK>をクリックします。

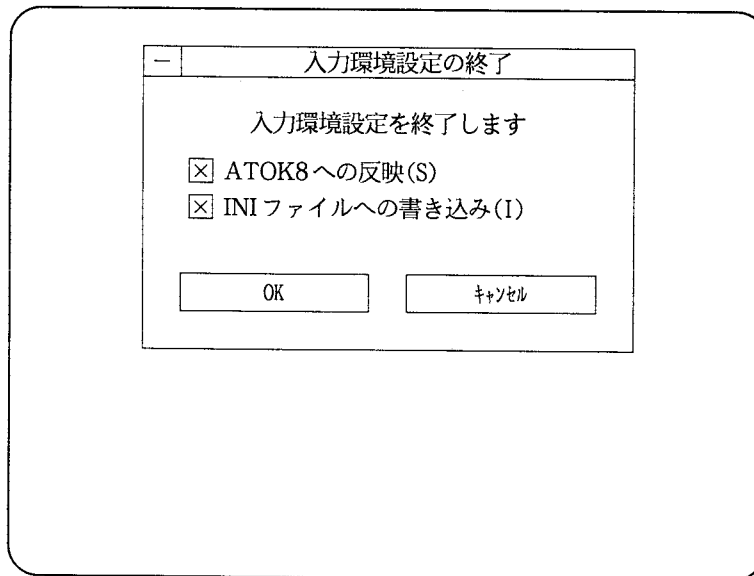


図 3-3 ATOK8入力環境設定の終了ウィンドウ